



富山大学 総合科目

「人権と福祉」の

スタッフ (助手) 募集

★スタッフ募集のお願い

この講座の非常勤講師を勤めて（5講義）今年で16年目になります。今年からはコーディネーターが小倉教授から松井教授に代わられました。伴い内容も少し変わり、私の担当も多くなりました。私の講義はワークショップや奇抜な企画があり、助手を1人頼んで来て貰っていました。今年は募集することにしました。時間は夜7:30~9:10までです。（受講生が夜間部の学生のため）よろしくお願ひします。

授業の趣旨

人権と福祉の問題にかかわる重要な領域として、障害者（障害児）の人権、子ども（青少年）の人権、女性の人権、環境と人権（社会的環境＝公害・知る権利他）の4つのテーマを取り上げる。この講座は、理論や理念を黒板で講じるだけでなく「アクティブ・ラーニング」（教員と学生がからだを動かして遊んだり、2人乃至は4人で対話する）の中で、社会のあり方を考える。本講座は「子ども」の人権と福祉を基本に据え、「子ども」の現実から見えてくるこれからの「人権と福祉」を探る。

授業の日程・内容等

回	年	月	日	曜日	テーマ・内容	担当講師	その他
1	H27	10	2	金	ガイダンス(キーワード解説)	松井隆幸	※受講の心得(講義概要 血回し遊びワークショップ コーディネーターの紹介)
2	H27	10	9	金	子ども時代を思い出す＝「遊び力」と「子ども力」	早川隆志	
3	H27	10	16	金	子どもと「障害」(「視覚障害」、「発達障害」)	早川隆志	※ゲスト:盲目のピアニストYOUTA(ミニコンサートと討論)
4	H27	10	23	金	子どもと貧困・東日本大震災	早川隆志	
5	H27	10	30	金	こどもと「暴力」	和田美智子	※ゲスト:富山CAPメンバー(子どもを暴力から守るワークショップを実施)
6	H27	11	6	金	青年がかかえる問題「デートDV」	和田美智子	
7	H27	11	13	金	障害者の相談事業から見えてくる その実態	平井誠一	
8	H27	11	20	金	若者の現状と生き方、そして「現代青年論」	早川隆志	※ゲスト:ガイヤ自然学校とやま校代表・守屋謙さん
9	H27	11	27	金	障害者差別と差別を禁止する法制度と私たち	平井誠一	
10	H27	12	4	金	「だがしや楽校方式」による学びとは何か	早川隆志	
11	H27	12	11	金	持続可能な環境づくりと女性の力(女性と人権)	早川隆志	※大坪久美子さん(NPO法人Nプロジェクトひとみち・まち理事長)
12	H27	12	18	金	イタイイタイ病と人権	早川隆志	※ゲスト 弁護士・青島明生さん(富山県中央法律事務所)
13	H28	1	8	金	メディアを通じた知る権利についての考察	早川隆志	※ゲスト 未定 若手新聞記者
14	H28	1	15	金	「こども環境学とは何か」	早川隆志	※ゲスト:富樫豊さん(こども環境学会理事)
15	H28	1	22	金	「だがしや楽校」＝「日本の子どもに我々ができること」	早川隆志	※「だがしや楽校」事前研究&協議

お問い合わせ・連絡・お申込み先

NPO法人 富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊

〒930-0138 富山県富山市呉羽町 6454 番地 1
電話・FAX 076-436-6675